

## 目 次

鉄槽水銀整流器の漏水対策と並列運転	( 1 )
委員会組織	( 1 )
はしがき	( 1 )
I 水銀整流器冷却管漏水対策	( 1 )
1) 腐蝕状況	( 1 )
2) 腐蝕原因の究明	( 3 )
2-1 外部電源に依る腐蝕	( 3 )
2-1-1 漏洩電流に依る腐蝕	( 3 )
2-1-2 内部電位に依る腐蝕	( 3 )
2-2 電気化学的腐蝕	( 3 )
2-2-1 材質	( 3 )
2-2-1-1 材質分析	( 3 )
2-2-1-2 腐蝕試験	( 4 )
2-2-1-3 材質の均一性	( 6 )
2-2-2 水質	( 6 )
2-2-2-1 水質分析結果	( 6 )
2-2-2-2 溶存酸素	( 6 )
2-2-2-3 遊離炭酸	( 8 )
2-2-2-4 パルス分極法による耐蝕性試験	( 8 )
2-2-3 局部電池作用	( 9 )
3) 結論	( 10 )
4) 対策	( 10 )
4-1 酸素混入の防止	( 10 )
4-2 腐蝕抑制剤の使用	( 10 )
4-3 対地絶縁の強化	( 10 )
4-4 水質改善	( 10 )
4-5 冷却水路の適正化	( 10 )
4-6 添附資料—腐蝕抑制剤	( 10 )
II 水銀整流器の並列運転	( 11 )
1) 緒言	( 11 )
2) AEG 製整流器の移設に関する根本方針	( 11 )
3) AEG 製—M社製整流器並列運転実施上手に考えられる諸問題とその見通し	( 11 )
4) 並列運転結果	( 12 )
5) 据付けより並列運転まで	( 13 )
6) 結論	( 15 )
GT 管の壽命試験とその示唆	( 16 )
委員会組織	( 16 )
I 委員会の目的並びに成立	( 17 )
II 試験真空管の種類及び試験法	( 17 )
III 試験結果と考察	( 17 )
IV 結論	( 20 )
電気協同研究会最近の動き	( 20 )
昭和 27 年度事務並に事業報告(抄録)	( 22 )
電気協同研究会概要	( 23 )